



なばりんく

6・7月号



いきいきサロン 赤とんぼ
《赤目地域》

まちびと探し

今月の
まちびとさん



こばやし よしゆき
小林 良行 さん
(個人ボランティア)

若い頃は近畿日本鉄道で勤務され、定年後はカラオケ大会に出演することが多かった小林さんは、急な欠席により空き時間ができてしまった場合に、場をつなぐ方法として何かないかと考えた結果、もともと興味があったマジックをやってみようと思い、「錦生マジック協会」に入会して数々のマジックを身につけられました。7年前から勉強をはじめ、現在のネタの数は、100種類を越えます。

現在は、各地域で行われる敬老会や高齢者サロン等の依頼を受けて、活動しています。

小林さんのマジックのモットーは『おもしろく』『笑わせる』を心がけており、軽快なトークや、時には自慢のものを披露するなど、見る人を楽しませてくれます。

小林さんに来てもらいたいな・・・と思われた方は、63-3506(小林さん宅)までお電話で直接ご依頼ください。

ボランティア活動紹介!



「青葉」



今から30年前、さつき台のソフトボールチームの子ども達が模擬店の売り上げを施設に寄付したことがきっかけで、その保護者が引き継いで始まった活動で、現在の音楽活動を始めたのは15年前。主に、春と夏2回ずつ音楽慰問をしています。

この日はこども支援センターかがやきで、親子を対象にミュージックベルやクラリネット、キーボードで、アニメソングや童謡の演奏をし、こども達もミニマラカスを持ちながら楽しそうに参加しました。

メンバーは平均年齢70歳目前とは思えない、パワーと笑顔。同じ団地で週1回夜練習し、「集まったみんなでおしゃべりする事が、楽しくてしかたない。」と口々に話されるメンバーの笑顔がとても素敵でした。

昨年からは新しくさつき台に発足したサロン『すまいりー』に月2回お手伝いに行っています。「いつまでも笑顔で頑張っていきたい。」と元気に話してくれました。



ボランティア活動紹介!

防災メッセンジャーズ名張・つなぐ・project・N
(略称/防災メッセンジャーズ名張)



活動メンバーを募集!!
《問い合わせ》
090-1481-3313
(吉川)

『防災メッセンジャーズ名張(略称)』は、防災・減災に関する啓発活動と地域のスキルアップを目的に、三重防災コーディネーターの資格を持った皆さんを中心に結成、活動されています。

5/20(日)つつしが丘で開催された「春のこどもフェスタ」の会場の一角で、子ども達の楽しそうな声が聞こえてきました。子どもが手にしているのは『消火器の形をした水鉄砲』で、炎の絵を描いたペットボトルを倒していました。他にも『100均でそろえる防災グッズの展示』や子ども向けの『防災クイズぬりえ』など、防災に関する情報がいっぱい!!参加者は興味深くメッセンジャーの説明を聞いていました。

また、最近ではイベント等への参加依頼も増えており、お手伝いをしていただけるメンバーを募集しています!

介護者サロン“さくら喫茶”

開催日：毎月第3水曜日

◆時間：13:30~15:30

◆内容：小物づくりと茶話会

◆会場：福祉まちづくりセンター
(イオン名張店 3階)

◆対象：市内在住で、介護をされている方、介護に関わりのある方

※参加費無料・申込不要

名張市家族介護者の会「楓の会」活動のご紹介

名張市家族介護者の会「楓の会」の活動として、5月2日(水)に総合福祉センターふれあいで総会と昼食交流会を行い、会員15名の参加がありました。昼食交流会では、介護についての情報交換や、それぞれの近況について話し合いました。

介護をしている皆様、介護についての悩みを一人で抱え込まず、介護仲間と話し合ってみませんか?

名張市社会福祉協議会・福祉まちづくりセンター(62-7388)までお気軽にお問い合わせください。

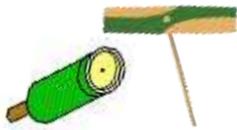


福祉まちづくりセンター《イベント案内》

☆「七夕かざりをつくろう！」

6月24日(日)から7月7日(土) 午前10時から午後4時まで
(木曜を除く毎日)

おりがみを使って、ボランティアさんといっしょにかわいい
織り姫、彦星をつくりましょう。
たんざくに願い事をかきましょう。
時間内なら、いつでも、どなたでも参加可能です。(無料)



お気軽にご参加ください!

☆「夏休み竹細工(水鉄砲・竹とんぼ等)をつくろう！」
7月29日(日) 午後1時30分から午後3時30分
参加費:200円 持物:軍手
対象:市内在住小学生以下の親子
先着10組(要事前申込)



音楽工房



6・7月の
“みんなでいっしょに
唄いませんか”

開催日:6月20日(水)
7月19日(木)

上記いずれも

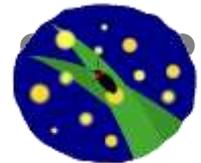
◆時間:10:30~11:30

◆会場:名張市総合福祉センター
ふれあいホール

◆対象:市内在住の
子育て中の親子から
高齢者まで

※参加費無料・申込不要

「ほたる こい」



今回、紹介させて頂く曲は、「ほたる こい」です。幻想的な『蛍狩り』は、昔から日本の夏の風物詩です。日本には、40種類以上の蛍がいるといわれていますが、源氏ボタルや平家ボタルが一般的で、名張でも蛍を楽しめる場所は、たくさんありますね。

「ほ ほ ほたるこい～あっちの水は苦いぞ～こっちの水はあまいぞ～」と、誰もが知っているこの歌は、江戸時代から歌われているわらべうたで、蛍を呼び寄せる蛍狩りの歌です。「ほ ほ」は蛍の光の点滅を表現されているそうです。

皆さんの中には「ほ ほ ほたるこい 小さい提灯下げてこい 星の数ほど飛んでこい～」と小学校で歌われたことがあるでしょうか? これは、昭和16年に国民学校初等科第1学年用の文部省唱歌「ホタル コイ」で、わらべうたを元に作られたものだそうです。戦後も歌われましたが、引き続きは歌われなかったそうです。

では、菜種柄を束ねて作ったホウキで蛍狩りをし、おネギの中に蛍を入れて楽しんだ子どもの頃を思い出しながら、「ほたる こい」を歌いましょう!

手づくりレシピ紹介

よもぎのシフォンケーキ



《材料》

- ・よもぎ(片手でひとにぎり)
- ・タンサンひとつまみ
- ・卵5個
- ・小麦粉(薄力粉)100g
- ・砂糖100g
- ・サラダ油50g
- ・水15~20cc



《作り方》

- ・よもぎをタンサンひとつまみ入れて茹でる
- 冷めるまでまってから冷水中で2、3回ゆすいでしっかりしぼる
- しぼったよもぎを細かく刻む
- ・ボールを2つにわけて黄身と白身を別々に入れる
- ・黄身を入れたボールに砂糖を3分の1入れ泡だて器で混ぜる
- サラダ油、小麦粉、よもぎを入れて混ぜる
- ・白身を入れたボールでメレンゲを作る
- メレンゲに残りの砂糖を2~3回に分けて加える
- ・白身を入れたボールと黄身を入れたボールを混ぜる
- ・型に入れ、180度30~40分焼く



〈レシピ提供〉

赤目・赤とんぼ 城本 幸子さん

~サロンや地域の集まり、ご家庭で作ってみませんか~

おすすめ図書!



マガジンハウス刊

原作 吉野 源三郎

協力: 桔梗が丘南小学校図書ボランティア

(同会は、本の整理、図書室(学校図書館)のディスプレイ、本の読み聞かせ、学校図書館ボランティアに関する研修、地域の絵本展に協力しているボランティアです。)

どんよりとした梅雨空の下、登下校に傘の花が咲き、「ピチピチチャプチャプランラン」の音が聞こえてきそうです。

今月は今、話題の本をご紹介します。

『君たちはどう生きるか』1937年に初版が新潮社からでました。最近他社からも出版され、2017年にマンガ版が発刊されました。

時代設定は80年前ですが、現代の状況に通じるいじめや貧困の問題が提起されています。いろいろな世代が登場人物の視点に立ちくり返し読める本です。

発行: 社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市丸之内79番地 名張市総合福祉センターふれあい内
電話番号 63-1111

福祉まちづくりセンター

ショッピングセンターリバーナ(イオン名張店)3階

電話番号 62-7388

ホームページ <http://www.nabarishakyo.jp>

発行部数: 1,360部

《設置場所、協力店舗》

総合福祉センターふれあい、福祉まちづくりセンター、市民情報交流センター、各市民センター、こども支援センターかがやき、武道交流館いきいき、名張郵便局、近畿大学工業高等専門学校、名張市役所、名張市立病院、名張市立図書館、総合体育館、協力店舗等(吉野豆腐、はなびし庵、なの花薬局夏見店、山平たばこ店、café*mjuk、books アルデ、サロンきずな、やなせ宿、ひまわり書店、大和屋、東整形外科、ワロリヤ本店)ふれあいサロン「ゆこゆこ」、コミュニティプラザナウラ、名張市教育センター

《名張市内の小学校、中学校の一部では、クラス掲示をしていただいています。》

★地域福祉活動情報受付中! 『地域で子どもや高齢者と一緒にこんな活動しています』『サロンでこんな活動しています』『地域でこんな福祉活動している人がいます』などなど・・・情報をお知らせください。社協職員が取材に伺い情報発信していきます!

次回のなばりんくは8月1日発行予定です。